

保健社会学教室

★国内医学部で初の健康社会学講座です！

人の健康状態を規定する要因として社会・経済的要因などのマクロな現象、生活習慣はじめとする社会行動・社会関係などのメゾレベルの現象、さらには遺伝子などのミクロな現象は複雑に絡み合っています。そのため、健康とはなにかを社会経済・文化・政治的文脈で見つめるためには医学はもちろんのこと、経済学・社会学・心理学も踏まえた統合的なアプローチが求められます。当講座では、医療や保健の実践現場において人の心理・行動・健康状態が「社会」との接点で形成されていく現象に着目して教育・研究を進めています。

★何が身につく？

3年生の健康教育学・健康社会学・社会調査実習、4年生の産業保健・看護学を担当です。職場・学校・地域・国際保健などの場を想定したケースを用いて、ディスカッションや講義を組み合わせ、受講学生が当事者意識を以て積極的に係ることを重視しています。健康を広い視野で捉える姿勢を身につけてもらい、将来のビジネスや研究につなげてもらうことを志向した授業を提供します。卒業研究では、主に既存の研究の一部を手伝ってもらうことを通じて、研究そのものよりは、論理的な思考と著述・明解なプレゼンテーションができることを重視し指導しています。

★大学院に進むと？

公共健康医学専攻の保健社会行動学分野として教育・研究をしています。社会的健康決定要因と健康格差のメカニズム解明のための社会疫学、疾病経験に注目したQOL測定尺度の開発や医療コミュニケーションの分析、医療・介護制度・社会保障制度の医療経済的評価と、マクロ・メゾ・ミクロな現象を広く取り扱っています。量的手法では大規模データを用いた計量経済的分析を重視していますが、テーマによっては質的分析による現象理解を深める手法も併用しています。



講座の研究例①無尽講の研究

無尽講とは、固定メンバーが定期的集まり、一定の掛け金をだし、毎回1人が受け取ることでまとまったお金を工面する庶民の金融活動で、全世界で行われています。知人同士の交流がメインの活動です。山梨県に住む自立高齢者に関する調査から、「無尽に楽しく、たくさん」参加しているほど、健康寿命が長くなることがわかりました。一方、高額な賭け無尽をしている人は健康寿命が短くなっていました。

排水路がない所に住んでいると、4.8倍
下痢になりやすい

講座の研究例②バングラディッシュの都市型スラムの研究

バングラディッシュの都市型スラムの水環境・社会環境・健康行動と下痢の関係に関する調査結果から、排水路がないために浸水するスラム地域に住んでいる住人は、そうでない人に比べて4.8倍下痢になりやすいことがわかりました。この傾向は、世帯の社会経済的状況・衛生環境・手洗いなどの行動の影響を取り除いても、みられました。